

教室名 新富町放課後子ども教室  
「あおぞら」

連絡先 新富町教育委員会生涯学習課  
場 所：新富町中央公民館  
電 話：0983-33-6080  
FAX：0983-33-5928  
E-mail：syougai\_g@town.shintomi.lg.jp

## 1 事業の目的・理念

- 安全・安心な子どもの活動拠点（居場所）を設ける。
- 地域の方々の参画を得て、子供たちと共に勉強やスポーツ・文化活動、地域住民との交流活動等の取組を推進する。

## 2 運営について

主な活動場所	新富町立上新田公民館	平均参加人数	指導者4名、子ども13名
開設時間等	毎週火、水曜日年（約37）回 午後15時00分～午後17時30分	対象学年	1～6年生
コーディネーター	活動内容 教室の年間計画の作成及び指導者のシフト調整、企画、統括 (1)人		
安全管理員	活動内容 子どもの指導および安全管理、コーディネーターの企画補佐 (13)人		
学習アドバイザー	活動内容 (0)人		

## 3 活動紹介（特色等）

平日活動では、今までと同様、はじめは30分間黙って学習に取り組む「もくもくタイム」を設け、残りの時間はみんなで室内遊びや読書をしたり、近くの公園に散歩したり、隣の運動場で外遊びをしたり、地域の美化活動に取り組んだりします。なお、使った部屋の掃除や学習機の準備等は、子どもたちが自分で行うようにしています。

また、休日の体験活動は自然豊かな地域の特性を生かし、ネイチャーゲームなどをしたり川南町の遊学の森へ出かけたりと、自然体験を中心とした活動が主です。（今年度は口蹄疫感染拡大防止のため開校が遅れ、恒例のホタル見学ができなかったことが残念です。）特に今年度は、同町富田地区にある放課後子ども教室「こだま」の児童と合同で、富田浜でアカウミガメを見送ったり、湖水ヶ池で虫探しをしたりしました。校区の違う子どもたちとの交流は、お互いの教室生に良い刺激となったようです。次年度も、合同企画は設けたいと考えております。そのほか、指導者の特技を生かし、合唱をしたり調理実習を行ったりもしました。

## 4 参加者・保護者の感想・意見等

「あおぞら」の最大の特徴である自然体験活動は好評で、毎回楽しみにしているという声を頂きました。しかし、今年度は口蹄疫の関係でホタル見学がなかったのが残念だという声もありました。新規事業であったアカウミガメも、とても印象に残ったようです。来年は、兄弟と一緒に参加したいと言って頂いたときは、大変嬉しく思いました。

## 5 事業全体の成果と課題

課題として、今年度は口蹄疫が本町でも発生し、放課後子ども教室にも2カ月の開校遅れという影響をもたらしました。昨年度に比べ、平日活動および体験活動が減ってしまったことが残念です。しかし、体験活動では親子一緒に参加する家庭が多く、とてもうれしく感じました。次年度は意識して、もっと親子参加者が増えるよう努力していきたいです。



体験活動「指導者さんの料理教室」の様子



体験活動「探検！湖水ヶ池」の様子